

## IRT355形ペーパークラフトの組み立て方

平成11年1月11日開業の井原鉄道で使われる軽量ディーゼルカー IRT355形のペーパークラフトです。

組立方次第で16番(HO)ゲージ鉄道模型のペーパーボディとして使用できます。

1. 輪郭に沿ってていねいに切り抜き、斜線の部分はくり抜きます。

2. 屋根に曲げ癖を付けます。特に肩の部分を重点的にし、断面は図2のようにします。この時、カッターナイフで軽く筋を付け、25センチ以上の定規を使うとうまく曲げられます。

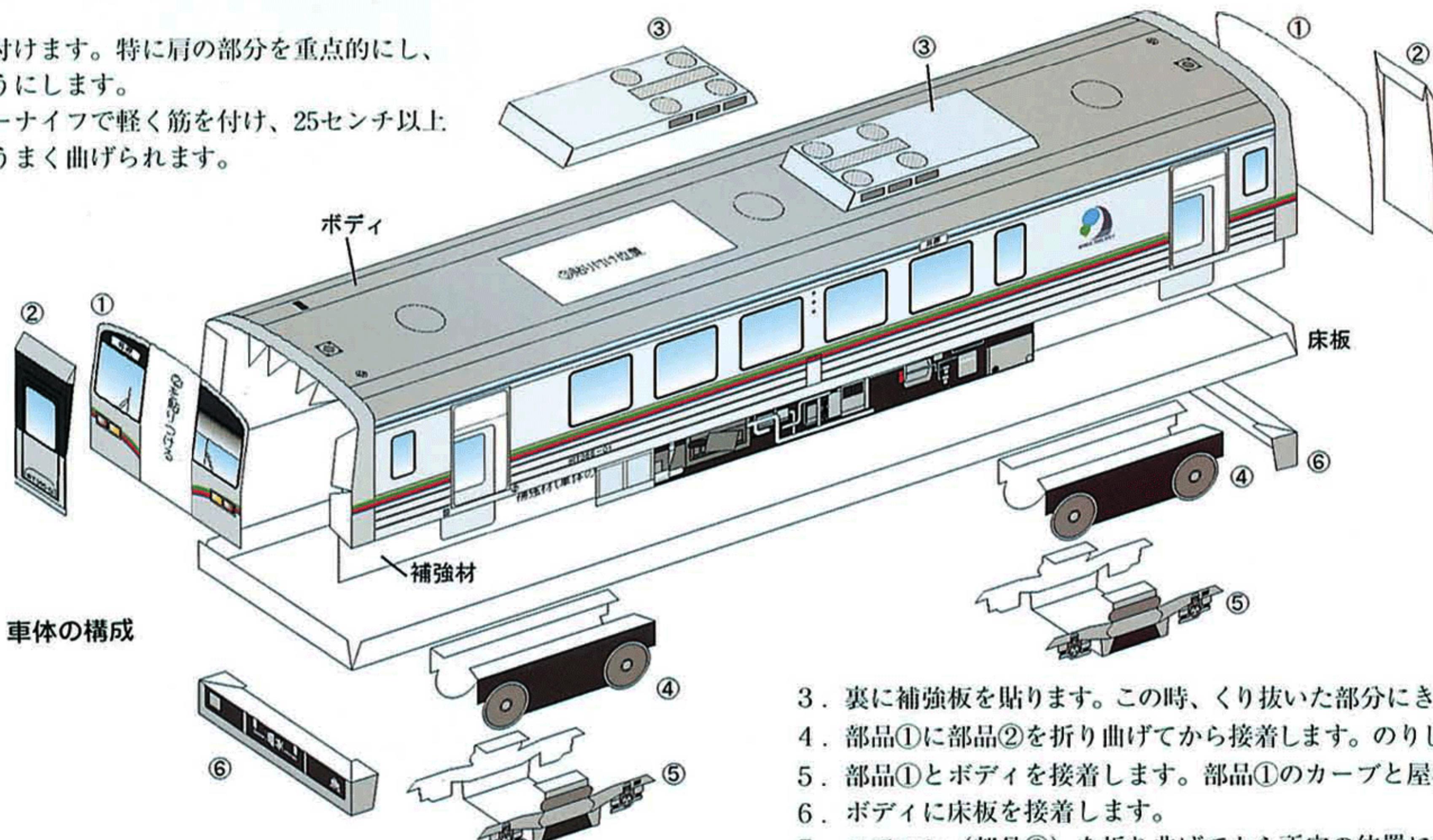
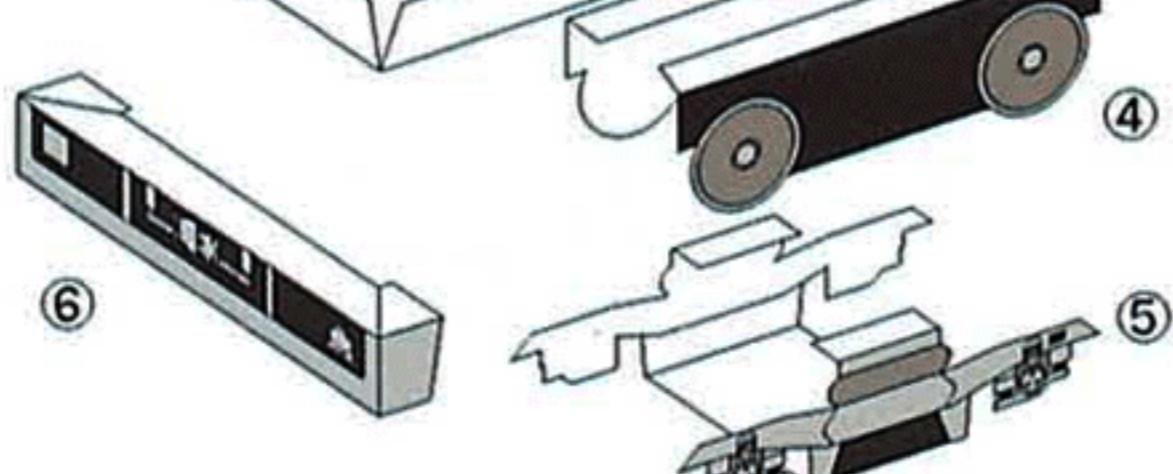


図1 車体の構成



ボディ

図2 矢印の部分を重点的に曲げ癖をつける。

3. 裏に補強板を貼ります。この時、くり抜いた部分にきちんとドアがくるように。
  4. 部品①に部品②を折り曲げてから接着します。のりしろは裏に折り込みます。
  5. 部品①とボディを接着します。部品①のカーブと屋根のカーブを合わせます。
  6. ボディに床板を接着します。
  7. エアコン（部品③）を折り曲げてから所定の位置に接着します。エアコンの配置に注意してください（図1）。
  8. 排障器（部品⑥）を折り曲げて床板に接着します。
  9. 車輪（部品④）と台車枠（部品⑤）を接着します。
- 正しく組み立てた場合、側面は図3のA図のようになります、前から見た断面はB図のようになります。これを床板に接着して完成です。

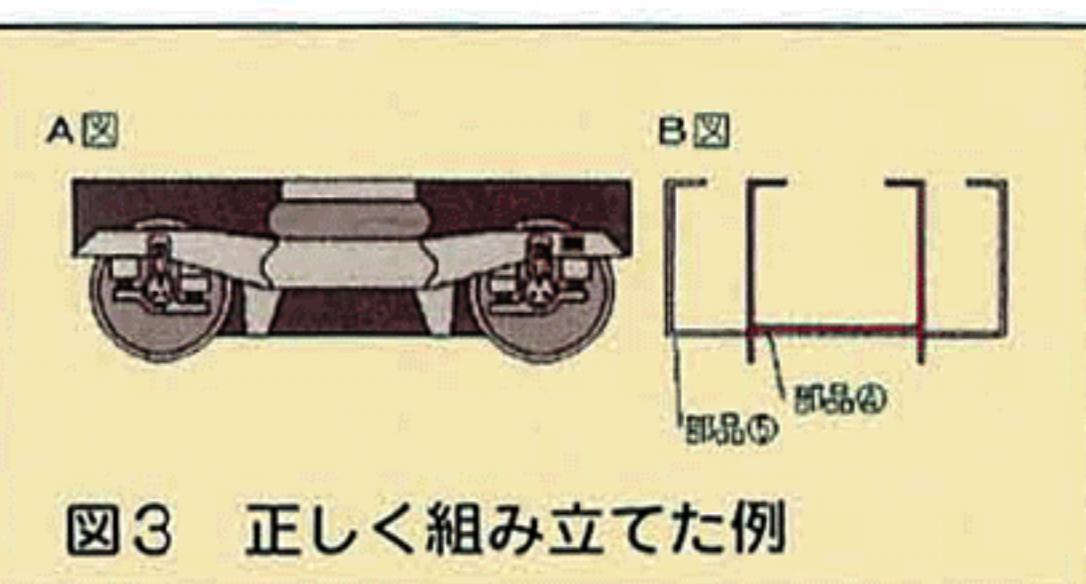


図3 正しく組み立てた例

